



全国手話言語市区長会

「全国手話言語市区長会」は 2016 年 6 月 8 日、「手話言語法」、「情報コミュニケーション法」の制定と、手話関連条例の拡充を通じて聴覚障害者の自立と社会参加の実現をめざすとともに、各自治体における手話等関連施策の情報交換等を行うことを目的に設立されました。

「手話を広める知事の会」や「全日本ろうあ連盟」をはじめとする当事者団体、支援団体と連携、協力しながら事業を進めています。



全国手話言語市区長会設立総会時は**250**の市区長が入会。
来場者数は400人を超え、**61**人の首長が出席しました。



■当日のながれ

- 出席市長の紹介
- 総会議事
- 会長(田岡石狩市長)あいさつ
- 関係者あいさつ
 - 全日本ろうあ連盟 石野理事長
 - 鳥取県 平井知事(ビデオメッセージ)
- 来賓紹介
- 基調報告
 - 全日本ろうあ連盟 久松事務局長
- パネルトーク1
- 読売新聞井手編集委員のコメント
- パネルトーク2
- 総括(日本財団 尾形理事長)



■設立趣意書

2013年の鳥取県、北海道石狩市を先駆けに、これまで47の自治体で手話言語条例・情報コミュニケーション条例が制定されています。

それからわずか2年間で、国に「手話言語法」の制定を求める意見書が日本国内の全1,788地方議会で採択されました。

過去に前例のないこのような動きを受けて、全国市長会、全国都道府県議会議長会からも意見書を提出しており、手話言語法制定への機運が高まっています。

また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを迎えるにあたり、聴覚障害者に対する情報保障の環境整備は我が国にとっても大きな課題となっています。

国に「手話言語法」「情報・コミュニケーション法」制定を求め、全国に関連条例の制定を拡大するための取り組みを進めるとともに、各自治体における手話等に関する施策展開の情報交換等を行うべく、ここに「全国手話言語市区長会」を設立することとなりました。

つきましては、ぜひこの取り組みにご賛同賜り、ご参画いただきますようお願い申し上げます。

関係・協力団体

- 一般財団法人 全日本ろうあ連盟
- 一般社団法人 全国手話通訳問題研究会
- 一般社団法人 日本手話通訳士協会
- 社会福祉法人 全国手話研修センター
- 公益財団法人 日本財団

当会の運営には日本財団様より多大なるご支援をいただいております。



会員数の推移

2016年の設立総会時には250市区でしたが、会員数は年々増加し、設立から4年が経過した現在では、全815市区のうちの7割を超える589市区が加入しています。



活動の記録

2016.	6. 8	設立総会 手話言語フォーラムを同時開催
2017.	1. 25	役員会 全日本ろうあ連盟との意見交換
	6. 7	平成29年度総会
	8~12	行政職員手話講習会【全国6会場】 225人受講
	10. 8	第1回手話劇祭【北海道石狩市】
2018.	1. 24	意見交換会・役員会
	6. 6	平成30年度総会
	10. 28	第2回手話劇祭【福島県郡山市】
2019.	1. 11	行政職員手話講習会(共催事業)【全国手話研修センター】 103人受講
	1. 23	意見交換会・役員会 本名信行青山学院大学名誉教授の基調講演
	6. 12	令和元年度総会
	12. 1	第3回手話劇祭【三重県伊勢市】
2020.	1. 22	意見交換会・役員会
	1. 29	行政職員手話講習会(共催事業)【AP虎ノ門】 114人受講予定
	6. 3	令和2年度総会

■当日のながれ

- 会長あいさつ
- 来賓紹介・あいさつ
- 総会議事(前年度事業報告、当年度事業計画、役員体制)
- 役員紹介・あいさつ
- 情報提供等

全国手話言語市区長会ホームページ

全日本ろうあ連盟のホームページ内に全国手話言語市区長会のページをつくりました。会員市区や総会の様子などもご覧いただけます。

全国手話言語市区長会

www.jfd.or.jp/sgh/chokai



平成29年度

2017.6.7 都市センターホテル

総会時の会員は**290**市区長となりました。

当日は**77**人の首長に加え、厚生労働省、文部科学省、内閣府からも来賓の出席があり、厚生労働省からは聴覚障がい者関連事業について次年度予算の報告がありました。

議事では全国手話研修センターと全日本ろうあ連盟が開催する自治体職員を対象とした手話研修会に協力することが承認されました。



平成30年度

2018.6.6 都市センターホテル

総会時の会員は全市区長の半数を超え、**460**に達しました。当日は**100**人の首長が参加し、厚生労働省、文部科学省、内閣官房からもご出席をいただきました。

議事では石狩市からの手話劇祭の報告と次回開催地の郡山市からの情報提供があり、役員体制として新たに理事7人の就任が承認されました。また、参加者には情報共有を目的として手話関連施策一覧の冊子を配布しました。



令和元年度

2019.6.12 都市センターホテル

総会時は全市区長815人のうち**549**の加入となりました。当日は**87**人の首長が参加し、デフリンピック支援WTの馳衆議院議員や当会顧問の平井鳥取県知事のほか多くの来賓がご出席くださいました。

会長である田岡石狩市長の市長退任に伴い、新たな会長に星野富士見市長が就任しました。また、安田加東市長が副会長に、加藤石狩市長が事務局長に就任しています。



行政職員手話講習会

平成29年度

2018.8.29~12.15 全国6会場
225人(105自治体)参加

全日本ろうあ連盟と全国手話研修センターが手話を広める知事の会との共催で行政職員対象の手話講習会を全国6箇所で開催し、全国手話言語市区長会も会員市区への周知や参加で協力しました。

手話講習会は手話通訳を介さず、ろう講師のみで進められ、参加者は集中して学んでいました。

2日間のカリキュラムは手話を学ぶだけでなく、条例制定市職員による関連施策についての講演、ろう講師の手話や聴覚障がい者への理解についての講演、参加者同士の交流会など充実した内容で進められ、アンケートでは「今後の職務に活かせる」という回答が多く寄せられました。



開催地	日程	参加人数	参加自治体
京都会場	8/29~30	43人	30自治体
高知会場	11/6~7	41人	14自治体
鳥取会場	11/20~21	60人	19自治体
北海道会場	11/28~29	22人	9自治体
埼玉会場	11/30~12/1	30人	20自治体
愛知会場	12/14~15	29人	13自治体

手話言語条例を考える行政担当者学習会

平成30年度

2019.1.11 全国手話研修センター
103人(72自治体)参加

全日本ろうあ連盟が主催し、手話を広める知事の会との共催により行政担当者を対象とした学習会を開催しました。

手話言語条例を制定または検討している自治体の担当者103人が参加し、学習会では、全日本ろうあ連盟の小中副理事長より手話言語条例の意義と筑波技術大学の杉教授より手話言語の成り立ちや言語獲得等について講義をいただいたほか、手話を広める知事の会から長野県が、全国手話言語市区長会から石狩市が事例報告をし、その後、グループに分かれて手話言語条例の内容や施策等について情報交換を行いました。



全国手話言語市区長会手話劇祭

- 主催 全国手話言語市区長会
主管 全国手話言語市区長会手話劇祭実行委員会
特別協賛 日本財団
特別協力 全日本ろうあ連盟



手話劇祭は、手話の普及にとどまらず、手話言語から生まれる文化やその魅力を地方都市でも触れられることをねらいとしています。

聞こえない世界から生まれる世界観や感性に触れ、聞こえる人も聞こえない人も一緒に「手話劇」という芸術表現の世界を堪能しました。



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION
日本財団助成事業

- 第1回 北海道石狩市 2017. 10. 8
第2回 福島県郡山市 2018. 10. 28
第3回 三重県伊勢市 2019. 12. 1
第4回 山口県萩市 2020. 11. 22(予定)



第1回手話劇祭

2017.10.8 北海道石狩市



■当日のながれ

- 主催者あいさつ
会長:石狩市長 田岡克介
- 来賓あいさつ
全日本ろうあ連盟理事長 石野富志三郎様
- 全国手話言語市区長会の紹介
事務局長:明石市長 泉房穂
- 講演「演劇で手話の深さを知る」
岐阜ろう劇団いびき 代表 河合依子氏
- アトラクション「通夜の席」
岐阜ろう劇団いびき

- 日時 平成29年10月8日(日)
10:00~12:00/14:00~16:00
会場 花川北コミュニティセンター
来場者 600人



第2回手話劇祭

2018.10.28 福島県郡山市

■当日のながれ

- 主催者あいさつ
会長:石狩市長 田岡克介
- 開催地あいさつ
郡山市長 品川萬里
- 来賓祝辞
全日本ろうあ連盟理事長 石野富志三郎様
日本財団 常務理事 吉倉和宏様
- オープニングイベント手話歌「ふるさと」
郡山市立芳山小学校4・6年生
- 手話スピーチ「手話とともに」
福島県立田村高校3年 柏原力樹さん
- 手話影絵「うらしまたろう」
千葉ろう者劇団九十九
- 手話劇「(ある駅での出来事)いつでも、どこでも、だれにでも…」
千葉ろう者劇団九十九
- 講演「私たちの尊敬するろう先人たちのよもやま話」
千葉ろう者劇団九十九 演出家 植野慶也氏



日時 平成30年10月28日(日)
10:30~12:30/14:00~16:10
会場 郡山市中央公民館
来場者 700人

第3回手話劇祭

2019.12.1 三重県伊勢市



■当日のながれ

- 主催者あいさつ
会長:富士見市長 星野光弘
- 開催地あいさつ
伊勢市長 鈴木健一
- 来賓祝辞
全日本ろうあ連盟理事長 石野富志三郎様
日本財団 理事長 尾形武寿様
- 全国手話言語市区長会の紹介
事務局長:石狩市長 加藤龍幸
- オープニングイベント「手話歌」
明倫保育所児童&皇學館大學手話部
- 手話劇「最後の夏まつり」
奈良ろう者劇団大仏も笑う会
- 記念講演「手話から始まる新たな出会い」
早瀬憲太郎氏
- 映画上映「ゆずり葉」

日時 令和元年12月1日(日) 9:30~16:00
会場 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢
来場者 830人

手話言語法 制定へ結束

手話の地位向上求め 全国市区長会が発足



全国手話言語市区長会会長に就任した北海道石狩市の田岡克介市長（右）

手話を言語と位置づけて手話教育の充実や手話通訳の配置を求める「手話言語法」の制定を求め、全国250の市区の首長が8日、「全国手話言語市区長会」を設立した。東京五輪・パラリンピックが開かれる2020年までの法制定をめざす。

手話言語法は、手話に音声言語と対等な法的地位を与え、先行して制定を求めてきた全日本ろうあ連盟（東京）の試案は、手話によるろう教育や日常生活で手話通訳を利用できることを保障する。

法制定を求める意見書は今年3月までに全国の1788の地方議会でも採択され、手話言語条例も県レベルを含めて47の自治体で成立している。市区長会は今後、フォーラムを開催するなど、制定の機運を高める活動を進めるといふ。

この日、東京都内であった設立総会には61人の首長が出席。会長に就いた北海道石狩市の田岡克介市長は「手話を使って生きる人の当たり前の権利を守るために、法律に裏付けられた予算と環境整備が必要だ。多様な言語や文化を受け入れる共生社会の実現を目指す」と話した。

手話を使う聴覚障害者は国内に約6万人いるとされる。ろう学校では口の動きを見て意味を理解する「口話法」が重視されてきたため、コミュニケーション能力の発達に課題があると指摘されていた。（斎藤寛子）

全国手話言語市区長会役員体制

2019.6.27 現在

会 長	星野 光弘（富士見市長）	
副 会 長	品川 万里（郡山市長）	鈴木 健一（伊勢市長）
	門川 大作（京都市長）	安田 正義（加東市長）
	松浦 正敬（松江市長）	岡崎 誠也（高知市長）
	十屋 幸平（日向市長）	
事務局 長	加藤 龍幸（石狩市長）	
理 事	山本 龍（前橋市長）	平尾 道雄（米原市長）
	桂川 孝裕（亀岡市長）	尾花 正啓（和歌山市長）
	藤道 健二（萩市長）	森 博幸（鹿児島市長）
顧 問	平井 伸治（鳥取県知事）	
相 談 役	尾形 武寿（日本財団理事長）	
	石野富志三郎（全日本ろうあ連盟理事長）	